

# ネイチャー・ウォーク

令和7年2月

2025. 2. 23 発行

(通巻第372号)

ECO  SAITAMA

公益財団法人

埼玉県生態系保護協会

部会：自然を歩く会

## ■ 1月のネイチャー・ウォーク

### カモカモエグリバディ ～青毛堀川と加須はなさき公園～

東武伊勢崎線花崎駅～花崎駅

2025年1月26日(日)のネイチャーは、東武伊勢崎線の花崎駅を出発し、青毛堀川沿いを歩いた後、加須はなさき公園へ向かうコースです。風が強く、厳しい寒さが感じられる時間もありましたが、寒さに負けない、元気な36名の方に参加いただきました。

昼食をとった加須はなさき公園のピクニック広場では、ロウバイとウメが開花していました。満開のロウバイの香りに包まれて、パチリ。





今回は加須支部との合同開催でした。大人数で、賑やかに出発！



特定外来生物の「クビアカツヤカミキリ」の被害に遭った樹木を観察。もし、このような痕跡を見つけたらどうするか、対処法を勉強しました。



オオバン



メジロ

青毛堀川や調節池、加須はなさき公園では、たくさんの水辺の鳥や小鳥たちが見られました。「ベニマシコだ！」と、みんなでひと騒ぎする場面も。上空ではチョウゲンボウ、ハヤブサ、ノスリなどの猛禽も飛んでいました。



青毛堀川沿いでは、利用されなくなったハチの巣を発見。タヌキのためフンもありました。野鳥以外の生きものも元気にくらしている痕跡が見て取れます。



参加者の方同士でも「あそこにいる！」「何かの鳴き声がした！」など、声を掛け合って、すっかり打ち解けていました。双眼鏡・カメラにお目当ての野鳥を収めた時の喜びは、くせになりますよね。

お昼休みの後、加須支部長から支部の活動のご紹介もいただきました。地域での自然を守る活動と一緒に取り組んでくださる方のご参加、お待ちしております！



最後の鳥あわせ。今回のネイチャーでは、35種類の鳥を見ることができました。年々、バードウォッチングをしていても見られる鳥の数が減っていると、よく聞きます。今回、様々な鳥を見られて嬉しかった気持ちを胸に、今後もぜひ、ご参加ください！